

https://drive.google.com/drive/folders/1XR2gBFQsG0-NqQjoE-vFF_CBu0fZ9SPG?usp=sharing



グーグルドライブで、7月29日の飾り作り・8月11日の飾り付け・8月16日舟つこ流し当日の写真を公開しています。どなたでもアクセス・写真のダウンロードができますので、ご利用ください。(桂)

8月16日、ついに舟つこ流し当日になりました。
朝早くから町内会役員が集まり、最後の準備に入ります。山本さん・岩崎さんの両名は、花

鉤屋町 町内会だより

舟つこ流し 8月16日

火関係と導火線類の設置にかかります。
残る人員で大慈寺前のテントを解体し始めます。部材を十文字稲荷の集会場へとピストン輸送し、午前中で路上にあったものを全て撤収しました。
引き出された舟つこに、最後の飾り付けを行います。
そして午後3時、こども会育成会の方々が集ってきました。



不定期発行
発行者 鉤屋町町内会
編集/文責/撮影 桂 汎用工房 脇田 桂一郎
印刷 小松総合印刷株式会社





大慈寺の和尚様による読経が行われます。



その後、全員で記念撮影。今回は和尚様にも入っていただきました。(表紙写真) 五色旗が子ども達に配られ、練り歩きが始まります。

川原町から明治橋前交差点を渡ります。



下町、十文字を抜け、鉤屋町の通りを進んでいきます。

今年も川に入りました。左舷側(川の深い方)前方という、ちよつと動きにくいポジションですが、川中からの写真撮影も行います。



明治橋を越え、北上川右岸へと到着しました。他の舟つこも続々と集合してきます。今回は10艘が流されます。





水量も水温もほどほどで、去年とは比べようもないくらい良い状況でした。
鉦屋町の舟つこが、綺麗に燃え上がっています。
ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。



これは「桜」です。半紙を型抜きして、染料で色を付けます。



め組の山車づくり
人形の型が整いつつある中、山車を彩る「飾り」の製作も進んでいます。



この桜の木の枝に、皆で作った「桜」を貼り付けていきます。



山車には、本物の桜の木を取り付けます。刈ってきた桜の木は、春の状態にするため、葉を枯らせて落とします。



1枚を台紙にして、4つ折りした4枚を糊で貼り付け、半球状に加工します。



音頭上げの練習も熱がこもってきました。

8月20日から小太鼓・大太鼓・笛の練習が開始されました。最初はバラバラだった音が、次第にあのリズムへと収束していきます。



こちら準備が整いました。9月13日からの秋まつり本番へと備えます。



9月10日、最後の「飾り」である「松の木」を取り付ける作業が行われました。松の木は桜と違って、葉の緑色が褪せないように、祭りの始まる寸前に刈り取って、取り付けるのだそうです。



まだ夏の暑さが残る中、資源回収が行われました。



9月10日 資源回収



ど根性朝顔が咲きました。(桂)

編集後記と
朝顔日記
2023

お手伝いいただいた皆様、ありがとうございます。



今回、大きく変わったのは、元北田商店裏の集積場所が、ユニバースさんの裏・フララフさんの向かいになったことです。広さも、交通の妨げになりにくい場所です。